

日本学術会議 心理学・教育学委員会 脳と意識分科会 第24期・第2回 議事要旨

日時：平成30年6月1日（金）14時30分～16時40分

会場：日本学術会議 6-A（1）会議室

出席者：苧阪直行、坂田省吾、蘆田宏、今水寛、大平英樹、苧阪満里子、川畑秀明、坂上雅道、松井三枝、渡邊正孝（10名）

#### 議事概要

（1） 前回議事要旨（配付資料）の確認と委員の紹介

第1回分科会の議事要旨を承認した。第2回から出席いただいた今水委員から自己紹介があった。

（2） 川畑秀明委員の研究紹介

「見えないもの」を感じる心の働きの関心の背景紹介から美の報酬効果の測定方法、脳内部位の応答等について豊富なデータを示しての発表があり、多くの質疑応答があった。

（3） 日本学術会議近畿地区講演会「社会脳から心を探る」への分科会の関与について

配付資料について苧阪委員長から説明があり、日本学術会議主催とすることを了承した。分科会は開催しないこととした。日時と場所は次の通り。

日時：2018年10月20日 13時～17時

場所：京都大学イノベーションホール

（4） 日心シンポジウムの予定について

シンポジウムタイトルは「融合社会脳研究の創生と展開」

大平委員から学会シンポジウムとして一般公開シンポジウムになる予定と報告があった。このシンポジウムは日本学術会議主催、日本心理学会主催となる。

9月26日（大会2日目）13時から100分間の開催を希望している。

脳と意識分科会も開催することを承認した。時刻と場所は後日決定する。

（5） 第二部臨床医学委員会「脳とこころ」分科会から公開シンポジウム主催提案書について

第二部臨床医学委員会「脳とこころ」分科会から公開シンポジウム「脳科学と人工知能（AI）：その期待と課題」の提案（配付資料）があったと苧阪委員長から報告があった。開催日時と場所は下記の通り。

日時：2018年10月13日（土）13時～17時

場所：日本学術会議講堂

これについて審議し、脳と意識分科会も主催に参加することを承認した。また、同日に脳と意識分科会を日本学術会議会議室で開催することを承認した。

(6) マスタープランについて

苧阪満里子委員から2017では重点計画28件に融合社会脳研究が採択されたと報告があった。今後はマスタープラン2020に向けての議論が必要であり、継続審議とした。

(7) 次回の分科会開催日程について

2018年9月26日(水)(時間、場所未定)開催とする。

今後の分科会の研究紹介の発表候補者としては今水委員と蘆田委員とすることを承認した。